

おおさか 土地改良広報

155
号

発行：令和2年1月1日



水土里ネット大阪 は
大阪府土地改良事業団体連合会の
愛称です

大阪市北区天神橋2丁目4番15号
(東西線アクセスビル 8階)

大阪府土地改良事業団体連合会

TEL：06-6232-8365

FAX：06-6232-8623

<http://www8.ocn.ne.jp/~daidoren>

新年を迎えて 若林会長	1
年頭のご挨拶 大阪府農政室整備課丹後課長	2
新年のご挨拶 進藤参議院議員	3
新年のご挨拶 宮崎参議院議員	4
令和元年度 第2回 監事会	6
令和元年度 第2回 理事会	6
令和元年度複式簿記導入促進特別研修会	7
第42回 全国土地改良大会(岐阜大会)	8
令和元年度多面的機能支払交付金第1回活動事例発表会及び意見交換会の開催	9
2019オアシス・クリーンアップ・キャンペーン IN くまとり	11
「農業農村整備の集い」に参加 財務省、農林水産省へ要望	12
令和元年度換地等技術向上研修	13
令和元年度第2回技術実践向上研修会	14
令和元年度土地改良換地士資格試験合格証書授与式	15
令和2年度土地改良の予算案について	16
令和元年度第2回支部事務担当者会議	19
支部協議会だより	19
土地改良相談	21
今後の行事予定	21
2020年農林業センサス	22



木積農の里収穫祭(貝塚市)



「新年を迎えて」

大阪府土地改良事業団体連合会
会長 若林 主治

新年明けましておめでとうございます。

会員並びに関係の皆様方におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より本会の運営並びに諸事業の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去年は、天皇陛下がご即位され、「令和」の輝かしい時代が幕開けしました。

しかしながら、台風 19 号などの度重なる台風に見舞われ、全国各地で農地や水路、ため池等の農業用施設に甚大な被害をもたらしました。

被害に遭われた皆様に心からお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧と復興を心より願っております。

さて、政府は 12 月 20 日、総額 102 兆 6,580 億円の令和 2 年度予算案を閣議決定し、農林水産関係の総額は 2 兆 4,117 億円となりました。その内、土地改良関連事業費については、令和元年度補正予算と令和 2 年度当初予算、3 カ年緊急対策を併せて総額 6,515 億円の予算が確保されました。前年度予算と比べて 64 億円の増額となり、土地改良関連事業費の増加は 8 年連続となりました。

本会では、大阪府と合同で去年の 6 月と 11 月に、関係国会議員並びに財務省主計局長や農林水産省農村振興局長、局次長等に対して、大阪府内における都市農業の現状や土地改良区の抱える実情等を訴えてまいりました。国の予算の増額と併せて、都市近郊農業の特性に応じたきめ細やかな基盤整備が実施できるよう制度拡充される見込みですが、各土地改良区の安定的な財政運営に込えられるものとはなっておりません。

府民に新鮮で安全安心な農産物を供給する大阪の農業・農空間は、都市の重要な産業であるとともに、災害時の避難場所としての防災機能や緑豊かな景観形成機能など、都市にとって貴重な財産であり、今後もより良い形で次世代に引き継いでいくことが必要であると考えております。

そのため、都市農業振興のための基盤づくりや、ため池・水路等の防災減災対策、多面的機能支払い等の予算確保に務めるとともに、土地改良法改正に伴う土地改良区への支援制度について、皆様と一体となって、各関係機関に土地改良事業の必要性を訴えてまいりますので、今後ともご指導とご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年は災害のない穏やかな年となりますよう願うとともに、会員の皆様の益々のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



「年頭のご挨拶」

大阪府環境農林水産部 農政室整備課
課長 丹後晋哉

新年あけましておめでとうございます。

大阪府土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様におかれましては、日頃から土地改良施設の維持管理にご尽力されていることに敬意を表しますとともに、農空間整備事業をはじめ、本府農政の各般にわたりご協力をいただいていることに深く感謝申し上げます。

さて、人口減少社会を迎え、府域における農業の担い手は加速的に減少し、多くの農地が遊休化することが懸念されています。また、大阪府内の基盤整備された農地では、消費地が近い都市近郊の立地を活かし様々な形態による高収益農業が実践されていますが、未整備農地では農家の経営規模の拡大や高収益化が進まない状況となっています。こうした課題に対応するためには、意欲ある担い手に農地を集約することが不可欠であり、大阪府では、平成30年4月に集落単位で農家と地域住民が自ら地域農業の将来像について話し合い、その実現に向けて取り組む新たな農空間保全地域制度をスタートさせました。この制度に基づき、集落営農法人や企業等の外部参入者を担い手とする農地集約化のための基盤整備を進めており、令和2年度から南河内地域、令和3年度に北部地域での事業着手を目指しているところです。今後も地域特性に応じたきめ細やかな基盤整備事業を推進してまいります。

令和元年も台風19号に代表されるような大規模な災害が多く発生し、防災・減災の取組が益々重要となって来ています。昨年7月に「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が施行され、ため池の管理体制整備が求められることとなりました。本府でも災害対策の強化に向けて、これまでの老朽ため池の改修や耐震診断の実施、ハザードマップ作成に加え、府内の全てのため池のデータベース化を図るなど、防災・減災にかかる施策をより一層推進してまいります。

こうした施策の推進にあたりましては、ため池・水路など日頃の維持管理にご尽力頂いております土地改良区、市町村、並びに貴連合会の皆様と、これまで以上に連携を深めていくことが重要であると考えておりますので、引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。結びに、大阪府土地改良事業団体連合会の益々のご発展を祈念しまして挨拶とさせていただきます。



「新年のご挨拶」

都道府県水土里ネット会長会議顧問
参議院議員 進藤金日子

新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。昨年は、「令和」の御代に移り、多くの国民が寿ぐ中で天皇陛下が御即位されました。「令和」の時代が平和で穏やかであるようにあらためてご祈念申し上げる次第です。他方、昨年も多くの自然災害が発生しました。被災された全ての方々に心からお見舞い申し上げます。今年こそは災害の無い年になるように祈念して止みません。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、総務大臣政務官としての私の担務である「国勢調査」（初回開始後百周年）も行われます。多くの国家的な行事の成功に向けて、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

さて、昨年末に令和元年度補正予算と令和2年度当初予算の政府原案が閣議決定されました。土地改良予算としては、総額で6,515億円（対前年度比64億円増）を確保できました。これも偏に、農業の競争力強化と美しい農山村の形成に不可欠な土地改良の実施に向けての現場からの強い要請と関係者の皆様の熱意を政府と与党にしっかりと受け止めていただいた結果です。貴重な予算が一日も早く現場に届くよう、今次通常国会で早期成立に向けて努力してまいります。

今回の予算の特徴は、引き続き「国土強靱化」に重点が置かれたこと、水田の高度利用対策が更に重点化されたこと、農業の競争力強化に加えて中山間地域等の条件不利地域の振興対策が手厚く措置されたことだと捉えています。予算の増額措置により土地改良が更に促進されますが、貴重な予算を効率的、効果的に執行し、土地改良に対する国民の皆様の期待に応えていくことが重要です。

昨年末、自民党農村基盤整備議員連盟総会において、ため池の整備促進を図る特別措置法を議員立法として検討することが提案・了承されました。ため池の保全管理を図る法律は、昨年制定・施行されましたが、整備促進に関する多くの課題が現場から提起されています。現場の実態に真摯に耳目を集めつつ検討を深め、与野党問わず多くの国会議員のご理解を得るべく努力してまいります。

皆様、ご案内のとおり私の同志である宮崎雅夫さんも参議院議員として活躍しております。これも皆様方のご理解とご支援の賜物です。宮崎議員と私とが水鳥の強固な水掻きとしてフル稼働して、皆様と連携しながら「闘う土地改良」を共闘し、引き続き諸課題の解決とともに令和の新たな時代を切り拓くべく専心努力してまいります覚悟ですので、ご指導とご支援を宜しくお願い申し上げます。

貴会の益々のご発展と本年が皆様にとってご家族共々素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。



「新年のご挨拶」

都道府県水土里ネット会長会議顧問
参議院議員 宮崎 雅夫

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私にとっての昨年は大きな前進の年でありました。一昨年1月から、土地改良の推進、農山漁村の振興のため、地球8周分に当たる30万キロ以上を移動しながら全国各地をお伺いし、地域の状況を自分の目で見て、皆様からのご意見を自分の耳で聞き、私の考えを自分の口で話をさせていただくなどの政治活動を行ってまいりました。大阪府の皆様をはじめ全国の皆様からご支援をいただき、お陰様をもちまして昨年7月末の参議院議員通常選挙において当選の栄に浴することができました。

当選後、8月1日に召集された臨時国会で初登院し、10月4日に召集された臨時国会では、農林水産委員会、決算委員会、地方創生及び消費者問題に関する特別委員会、資源エネルギーに関する調査会に所属しております。農林水産委員会等で3度質問に立たせていただき、土地改良の推進や予算の確保などこれまでの活動中皆様から頂いたご意見を私の質問として農林水産大臣等にしっかり伝えました。党での各種部会での発言なども含め、皆様と国政を繋ぐパイプとしての役割を果たせるよう日々努力してまいります。

昨年も残念ながら台風19号をはじめ一連の自然災害により、農地や農業用施設も全国各地で大きな被害が広範囲で発生いたしました。早期の復旧はもちろんですが、土地改良の農村で果たす大きな役割で踏まえ、防災・減災、国土強靱化の取り組みを強力に進めていかなければなりません。

また、ため池の耐震対策・豪雨対策などのハード面やハザードマップの整備などのソフト面の対策は待ったなしです。政府の「防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策」による集中的な取り組みが終了する令和2年度以降も更に取り組みが促進するよう全力で取り組んでまいります。

そして、それぞれの地域農業が発展するための基礎となる基盤整備は、着実に進めていかなければなりません。省力化だけではなく若者の興味も高めるスマート農業は平地のみならず中山間地も推進していく必要があります。そのためには情報基盤の整備を含め基盤整備は欠かすことのできないものです。

これらの計画的な実施には、土地改良予算の安定的な確保が必要不可欠です。皆様から大変大きなご支援により、令和2年度は、6,515億円を確保することができました。今後ともこの流れを止めることのないよう尽力してまいります。

また、産業政策だけではなく、家族農業や中小規模の農家、兼業農家の役割を再確認しつつ、地域農業、農村集落自身を守っていくための地域政策をバランスよく実施していかなければなりません。農政の基本となる食料・農業・農村基本計画の5年に一度の見直し

が進められていますが、その中にもしっかりと位置づけられる必要があります。

私は「土地改良、農山漁村は未来への礎」と訴えてまいりました。令和の新しい時代に皆様のご意見を伺いながら土地改良を推進することにより、世界に誇る我が国のすばらしい農山漁村を子供たち孫たちに引き継げるよう、先輩の進藤金日子参議院議員と力を合わせて努力をしてまいります。12年ぶりに土地改良二人体制となり、人口減少社会に突入した我が国の状況を踏まえ、土地改良も必要な見直しも大胆に進めていきたいと考えております。また、農村女性の創造力や企画力、行動力などは、これからの農村振興を加速する重要な原動力と考えています。昨年12月には「全国水土里ネット女性の会」が設立されたところであり、今後の活発な活動に私もお手伝いをさせていただきたいと思っています。引き続き進藤議員と私にご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

今年、2020東京オリンピック・パラリンピックが開催され、更に多くの外国人の方が日本に来られることが期待されています。日本の農業、農村のすばらしさを皆様どんどん発信してまいりましょう。

最後に、本年が皆様にとってよりよい一年となりますようお祈り申し上げ、年頭のあいさついたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和元年度 第2回 監事会

日 時：令和元年10月30日(水) 午後1時～
場 所：大阪府土地改良事業団体連合会 会議室
議 案：

第1号議案「理事との契約についてこの会の代表に関する事項について」

第2号議案「令和元年9月30日現在の業務執行状況及び会計経理監査の結果の承認について」

第3号議案「令和元年度一般会計収支補正予算の規約第45条に基づく承認について」



本会規約第25条2項に基づく、令和元年度第2回監事会が長谷川代表監事、勝間監事、齊藤監事出席のもと開催されました。大阪府からは農政室整備課の浄住総括主査が立ち会われました。

若林会長の挨拶ののち、第1号議案が事務局の原案通り承認されました。次に、第2号議案に関し、一旦監事会を休会し上半期の事業・会計経理の執行状況等について中間監査が行われました。その後、中間監査の結果について審議が行なわれ、

事務局から“今後も努力を重ね、確実な資金計画をたてるよう取組む”として、原案通り承認されました。

第3号議案についても、事務局の原案通り承認されました。

令和元年度第2回理事会には勝間監事が出席し報告することになりました。

その他の事項として、事務局より今年度の予算執行見込み等について報告がされました。

令和元年度 第2回 理事会



日 時：令和元年11月5日(火) 午後2時～
場 所：大阪府土地改良事業団体連合会 会議室
議 案：

第1号議案「令和元年9月30日現在の業務執行状況及び会計経理監査の結果報告等について」

第2号議案「令和元年度一般会計収支補正予算規約第45条にもとづく専決処分について」

本会定款第24条に基づく令和元年度第2回理事会が理事本人出席10名、理事本人欠席4名のもと開催されました。大阪府からは農政室整備課丹後課長に出席頂きました。

第1号議案について事務局説明の後、勝間監事の監査報告を受け、全員異議無しにより原案通り承認されました。続いて、第2号議案の審議に入り、事務局説明の後、原案どおり承認されました。

令和元年度複式簿記導入促進特別研修会

令和元年9月27日（金）及び令和元年11月14日（木）に、アートホテル大阪ベイタワー3階会議室において、全国土地改良事業団体連合会主催による、令和元年度土地改良区複式簿記導入促進特別研修会が行われました。

本研修は、昨年4月の改正土地改良法の施行により、原則、土地改良施設を管理する全ての土地改良区を対象に、令和4事業年度から貸借対照表の作成が義務付けされたことに伴い、複式簿記への円滑な移行を図るため、複式簿記導入に関する実務的知識を習得することを目的として開催されました。

今回の研修では、府内土地改良区役職員等両日で計約170名が参加し、青山常務理事の挨拶の後、全国土地改良事業団体連合会支援部 金内主任により、複式簿記の本格導入に向け、「土地改良区複式簿記の基礎知識」「土地改良区における基本的な勘定科目及び仕訳について」「土地改良区会計基準に基づく会計記帳事務」「開始貸借対照表の作成方法について」「決算財務諸表例」の説明をいただきました。

近畿農政局土地改良管理課 楠本課長補佐より、「土地改良施設の資産評価マニュアルの紹介と減価償却」。赤井土地改良指導官、宮路団体指導・資金係長より「新たな土地改良区会計基準について」の説明をいただきました。



第42回 全国土地改良大会（岐阜大会）

磯田一昭様 全国土地改良事業団体連合会会長表彰受賞



令和元年10月16日、第42回全国土地改良大会岐阜大会が岐阜メモリアルセンター「で愛ドーム」に於いて、全国土地改良事業団体連合会と岐阜県土地改良事業団体連合会の主催により、全国から土地改良関係者が約4,000名集まり盛大に開催されました。本会からは、79名が参加しました。

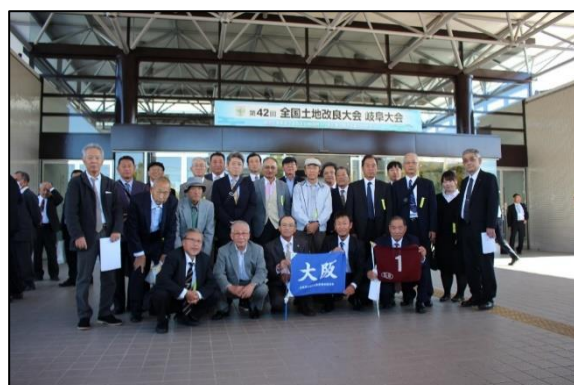


式典では開会宣言、国歌斉唱の後、開催県を代表し岐阜県土地改良事業団体連合会の藤原勉会長、主催者を代表し全国土地改良事業団体連合会の二階俊博会長の挨拶に続き、古田肇岐阜県知事、柴橋正直岐阜市長の歓迎のことば、伊東良孝農林水産副大臣、岐阜県選出の野田聖子衆議院議員、進藤金日子参議院議員・宮崎雅夫参議院議員（全国水土里ネット会長会議顧問）などの祝辞をいただきました。



その後、土地改良事業功績者表彰が行われ、農林水産大臣表彰6名、農林水産省農村振興局長表彰16名、全国土地改良事業団体連合会会長表彰41名の受賞者が紹介されました。

大阪府からは、大阪市瓜破土地改良区理事長の磯田一昭様が全国土地改良事業団体連合会会長表彰を受賞されました。



功績者表彰式の後、農林水産省の奥田透農村振興局長による基調講演、優良地区事例紹介等が行われました。

最後に「清流で未来をうるおす土地改良～水土里の恵みを新たな世代へ～」に思いを馳せ、魅力ある農業農村の明るい未来を確かなものにしていくため、農業農村の礎である「水・土・里」を健全な姿で次世代に引き継ぐことの大会宣言が行われ、次期開催地群馬県を紹介、大会旗引継後、閉会挨拶を行い盛会裡に幕を閉じました。

令和元年度多面的機能支払交付金 第1回活動事例発表会及び意見交換会の開催

大阪府農空間保全地域協議会主催により、令和元年度における府内で多面的機能支払交付金の活動を行っている団体を中心に、府内4会場に於いて活動事例発表会及び意見交換会が行った。

○第1会場

日 時：令和元年10月23日（水） 午後2時～
場 所：河内長野市立市民交流センター 3階 大会議室
参 加 者：南河内地域内での活動団体 8団体
青山協議会会長
大阪府、関係市町村
事例発表：惣代地区農空間保全協議会



○第2会場

日 時：令和元年11月8日（金） 午後2時～
場 所：堺市大正池土地改良区 会議室
参 加 者：泉北地域内での活動団体 12団体
若林連合会会長、青山協議会会長
大阪府、関係市
事例発表：長峰地域農空間保全協議会



○第3会場

日 時：令和元年 11 月 12 日（火） 午後 2 時～
場 所：高槻市総合センター 14 階会議室
参 加 者：三島、豊能、北河内地域内での活動団体 10 団体
青山協議会会長
大阪府、関係市町
事例発表：三箇牧地区農空間保全協議会
能勢町西地域農地・水環境保全保全組織



○第4会場

日 時：令和元年 11 月 13 日（水） 午後 2 時～
場 所：泉佐野市泉の森ホール 2 階 レセプションホール
参 加 者：泉南地域内での活動団体 16 団体
千代松泉佐野市長、若林連合会会長、青山協議会会長
大阪府、関係市町
事例発表：北中地区農空間保全協議会



以上、4 会場で開催し、多くの多面的活動団体の参加を得た。

なお、第 4 回の泉佐野市で行った意見交換会には、地元開催市として泉佐野市市長「千代松様」の挨拶をいただいた。

次に、地域で活動されている団体を概要版にて紹介後、活動事例発表を行い、事前に実施した地域別のアンケートを事務局から紹介、最後に活動事例発表と併せた活動実施に於ける疑問、質問等の活発な意見交換会を行った。

又、大阪府から、今後の「多面的機能発揮促進事業に関する計画手続きについて」の説明を受け、閉会となった。

2019 オアシス・クリーンアップ・キャンペーン IN くまとり



「オアシス構想」推進の一環として、「ため池をきれいにして都市のオアシスにしよう」を合言葉に、毎年府内全域でオアシス・クリーンアップ・キャンペーンが実施されています。

今年度は、11月2日(土)に泉南郡熊取町「長池オアシス公園」において、大阪府ため池総合整備推進協議会・熊取町の主催、大阪府・大阪府土地改良事業団体連合会・長池オアシス管理会の後援により、熊取町長、大阪府環境農林水産部長の出席のもと盛大に開催されました。



大阪府知事感謝状を、岸和田市久米田池土地改良区理事長の池宮甚與茂様が受賞されました。

本会からは若林会長、青山常務理事が出席しました。



「農業農村整備の集い」に参加 財務省、農林水産省へ要望



令和元年 11 月 11 日（月）に、令和 2 年度予算編成時期を迎え、全国の土地改良関係者が一堂に集い、国会議員、農林水産省、財務省などに対し、予算確保の要請を行う「農業農村整備の集い」が、シェーンバッハ・サポーターにおいて、全国から多くの関係者が参加し、開催されました。

本会からは、若林会長をはじめ理事や土地改良区役職員 7 名参加し、大阪府から丹後農政室整備課長他 2 名の総勢 10 名が参加しました。

集いには、二階全土連会長、進藤参議院議員、宮崎参議院議員、大阪府選出の 4 名の国会議員など、全国 104 名の国会議員が参加され、二階会長の挨拶の後、江藤農林水産大臣は、「令和元年度の土地改良関係予算は、当初と前年度の補正を合わせて 6,451 億円と削減前の水準に回復してきたが、もっとアクセルを踏んで推進して行かなければなりません。そのためにも、皆様方からいっそうのご指導をいただいて農林水産省としても全力で取り組んでいきます。」と祝辞を述べられました。

終了後、大阪府選出の神谷先生・谷川先生のご同行を頂き、本会と大阪府の合同で、財務省・農林水産省へ「農業の成長産業化のための基盤整備や防災減災対策等を推進する所要額を令和 2 年度当初予算及び令和元年度補正予算の確保」を目的として要望活動を展開しました。



財務省 太田主計局長への要望



農林水産省 農村振興局 牧元局長への要望



農村振興局 奥田次長への要望



農村振興局整備部 安部部長への要望

令和元年度換地等技術向上研修



令和元年11月29日（金）、午後1時00分から、大阪赤十字会館において、令和元年度換地等技術向上研修を、市町村職員、土地改良区事務局職員、府職員のほか場整備実務担当者を対象に、20名の参加の下開催しました。

研修会は、近畿農政局農村振興部 土地改良管理課 鈴木農地集団化推進官による『換地理論および農地中間管理機構関連農地整備事業について』、同じく、細溪事業指導係長による『換地設計について』、大阪府環境農林水産部農政室整備課 農空間指導 G 久保田総括主査による『農用地等集団化関係の事業メニューについて』、同じく、計画指導 G 淨住総括主査による『土地改良事業の法手続きと換地の進め方』について、それぞれご講義をいただきました。



いずれも、今後の業務に役立つ貴重な講義であり、受講者は熱心に受講されていました。又、講師の方々が作成された資料も、非常に解りやすいものであったことから、受講者の多数から、ハンドブックとして大いに活用させていただきますとの感想をいただきました。



令和元年度 第2回技術実践向上研修会



令和元年度第2回技術実践向上研修会を令和元年12月9日(月)午後2時00分から大阪赤十字会館において、58名参加のもと開催しました。

青山常務理事挨拶の後、「土地改良区と多面的機能支払組織との連携について」と題し、近畿農政局農村振興部農地整備課入田多面的機能支払推進室長より、多面的機能支払制度の説明をいただきました。

また、説明の後、質疑・応答を行い会員の活発な意見交換が行われました。



令和元年度土地改良換地士資格試験合格証書授与式



令和元年12月19日(木)、午前10時から、近畿農政局において、令和元年度土地改良換地士資格試験に合格した近畿管内の6名に対して、近畿農政局長から合格証書が授与されました。

土地改良換地士は、換地を伴うほ場整備事業において、換地計画を定めるにあたって農用地の集団化に係る専門家として意見を述べる唯一の資格者です。そのため、毎年合格率が10%台という、非常にハードルが高い資格試験です。

この度、大阪府からは、7年ぶりに、泉佐野市農林水産課の藤長賢二氏が、この難関な試験を見事に合格されました。

昨今、農地中間機構関連農地整備事業や、水利施設等保全高度化事業等、国の制度の拡充により、府下でもほ場整備への期待が大きく膨らんで来ています。

藤長氏におかれましても、日頃の業務が多忙な中、試験対策に取り組まれた熱意を、今後は地域のリーダー格として、存分に発揮されることを祈念いたします。



令和2年度土地改良の予算案について

農業農村整備事業関係予算 概算決定の概要

(単位:億円)

	令和元年度 当初予算額	令和2年度概算決定額			令和元年度 補正追加額 D	合計 C+D
		「臨時・特別の 措置」を除く A	「臨時・特別の 措置」 B	概算決定額 C=A+B		
農業農村整備事業(公共)	3,260	3,264 (100.1%)	511	3,775 (115.8%)	1,466	5,241 (160.8%)
農業農村整備関連事業(非公共)	508	508 (100.1%)	—	508 (100.1%)	14	522 (102.8%)
〔農地耕作条件改善事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業〕						
農山漁村地域整備交付金(公共) (農業農村整備分)	650	661 (101.7%)	29	690 (106.2%)	62	752 (115.7%)
計	4,418	4,433 (100.3%)	540	4,973 (112.6%)	1,542	6,515 (147.5%)
						5,975 (135.3%)
				「臨時・特別の措置」を除く		

- (注) 1 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。
 2 下段()書きは令和元年度予算額(「臨時・特別の措置」を除く)との比率である。
 3 令和元年度補正額はTPP等関連対策及び防災・減災、国土強靱化の更なる推進のための対策が対象。
 4 農業農村整備関連事業(非公共)における令和元年度補正額は、中山間地域所得向上支援事業の基盤整備分である。

令和2年度 農業農村整備事業関係予算について

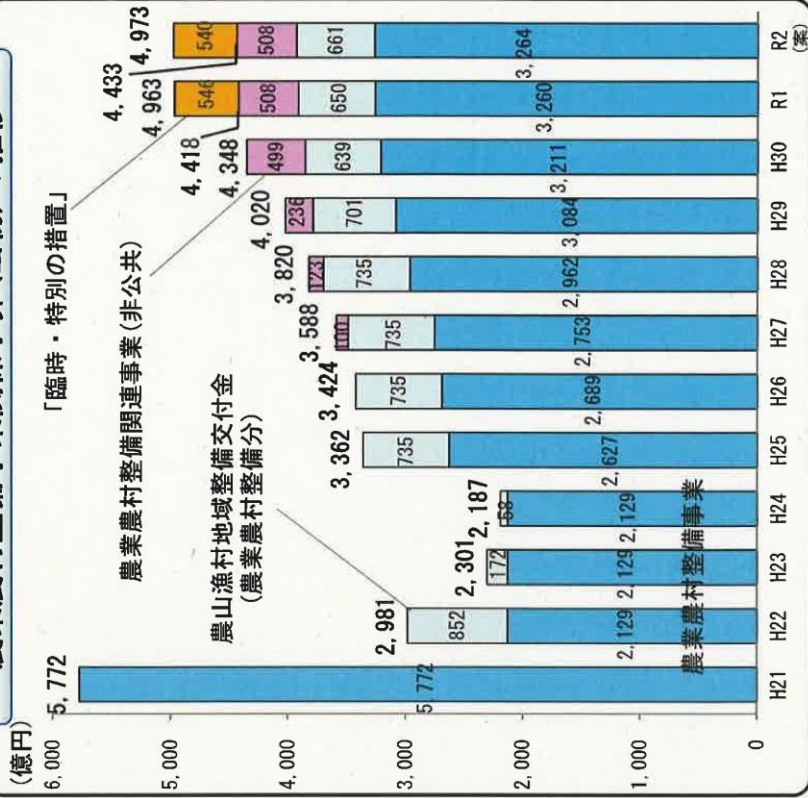
- 農業農村整備事業関係予算の令和2年度当初予算は、対前年度比100.3%の4,433億円を計上。
- 令和元年度補正予算は1,542億円を計上し、当初予算と合わせて5,975億円を計上。
- これらに当初予算の「臨時・特別の措置」の540億円を加えることで、総額で6,515億円を計上。

令和2年度予算概算決定

	元年度 予算額	2年度概算決定額			元年度 補正 追加額 D	合計 C+D
		「臨時・特 別の措置」 を除く A	「臨時・特 別の措 置」 B	概算 決定額 C=A+B		
農業農村整備事業 (公共)	3,260	3,264 (100.1%)	511	3,775 (115.8%)	1,466	5,241 (160.8%)
農業農村整備関連 事業 (非公共)	508	508 (100.1%)		508 (100.1%)	14	522 (102.8%)
農山漁村地域整備 交付金(公共) (農業農村整備分)	650	661 (101.7%)	29	690 (106.2%)	62	752 (115.7%)
計	4,418	4,433 (100.3%)	540	4,973 (112.6%)	1,542	6,515 (147.5%)

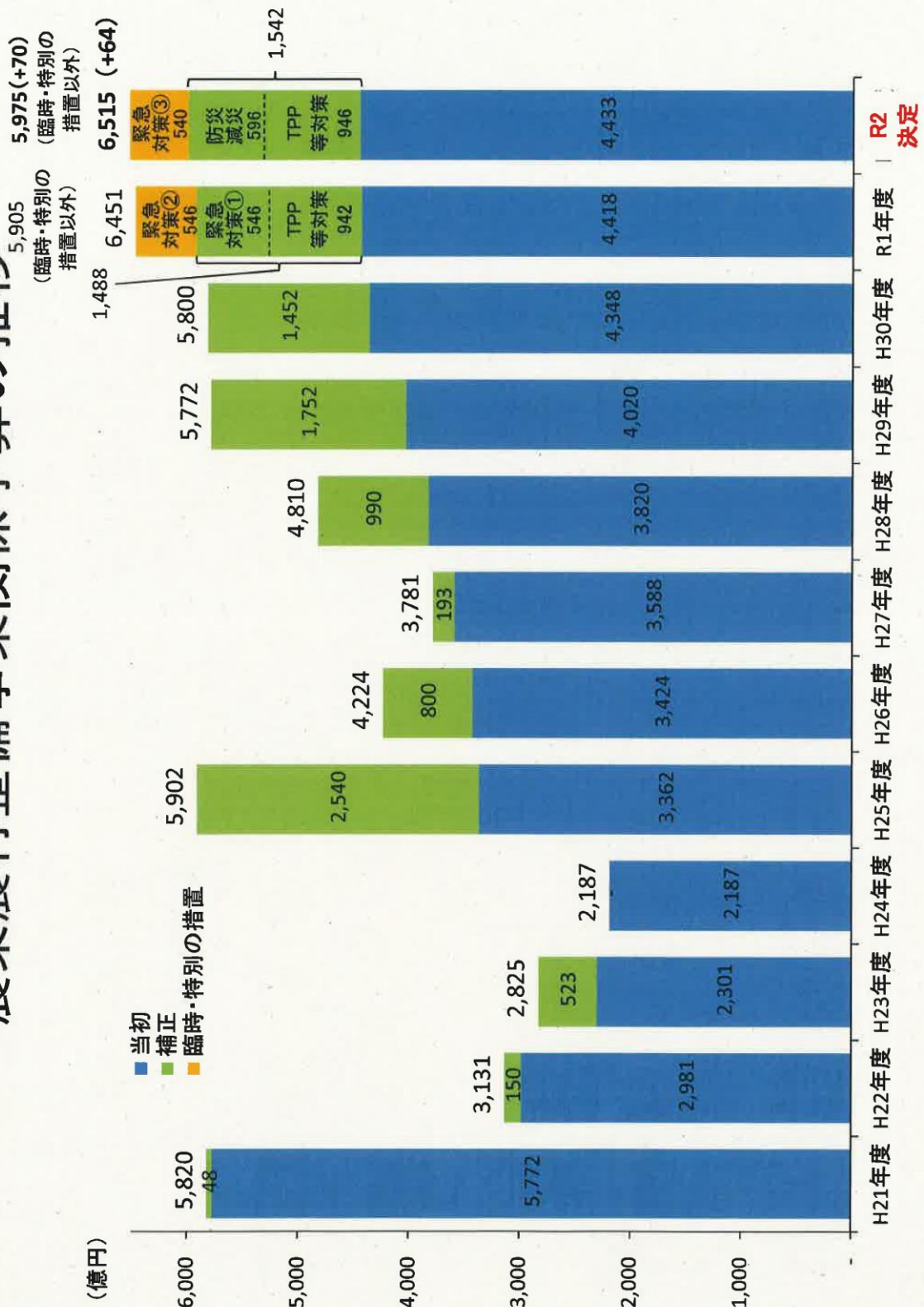
←---→ 当初+補正 5,975億円
 (「臨時・特別の措置」を除く)

農業農村整備事業関係予算(当初)の推移



注： 計数は四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。

農業農村整備事業関係予算の推移



令和元年度 第2回 支部事務担当者会議

日 時：令和元年 11 月 28 日(木) 午後 3 時 30 分～

場 所：大阪府土地改良事業団体連合会 会議室

議 題

- (1) 役員の変更について
- (2) 表彰者の推進について
 - ・大阪府知事感謝状
 - ・第 59 回大阪府土地改良功労者表彰
- (3) 第 42 回全国土地改良大会の精算について
- (4) 農空間保全活動支援事業について
- (5) 研修会等今後の予定について
- (6) 支部事務に関するお願い
- (7) その他

令和元年度第2回支部事務担当者会議が、8支部の事務担当者が出席して開催されました。本会松下総務・換地課長から、役員任期満了に伴う次期役員候補者の選任及び銚衡委員候補者の推薦、表彰者の推薦、第42回全国土地改良大会の精算等について説明、続いて今後の行事予定並びに研修会等の案内と併せて多数参加に向けての協力の依頼を行いました。

支部協議会だより

三島支部

令和元年度第1回支部協議会を、令和元年9月26日(木)に、神安土地改良区において開催し、平成30年度収支決算が承認されました。本会からは、青山常務理事が出席しました。

令和元年11月21日(木)～22日(金)に、支部の管外研修会として和歌山県「南紀用水利地改良区」の現地視察を行いました。この研修には、本会の青山常務理事が参加しました。

北河内支部

令和元年12月2日(月)に、枚方市御殿山土地改良区において、「体験田産米の試食会」が開催されました。本会からは、小谷専務理事、玉田主事が出席しました。

南河内支部

支部の研修会として、令和元年 11 月 7 日(木) に、京都府の京都大学大学院農学研修科付属農場等の現地視察を行いました。この研修には、本会の小谷専務理事が参加しました。

泉北支部

堺市農業協同組合の合併五十周年記念式典が、令和元年 11 月 4 日(月)に、フェニーチェ堺において開催されました。本会からは、若林会長、青山常務理事が出席しました。

支部の研修会として、令和元年 11 月 15 日(金)に、大阪府南河内農と緑の総合事務所滝畑ダム分室の施設の概要説明と監査廊見学を行いました。この研修には、本会の小谷専務理事が参加しました。

泉南支部

泉佐野市土地改良事業団体連絡協議会の令和元年度 管外視察研修会として、令和元年 10 月 25 日(金)に、奈良県天理市「白川溜池土地改良区連合」の現地視察を行いました。この研修には、本会の小谷専務理事、青山常務理事が参加しました。

支部の研修会として、令和元年 11 月 27 日(水)に、和歌山県御坊市名田町、日高郡みなべ町の県営畑地帯総合整備事業(名田地区)とみなべうめ振興館の現地研修を行いました。この研修には、本会の小谷専務理事、青山常務理事が参加しました。

大阪支部

令和元年 12 月 20 日(金)に、大阪市土地改良協会の役員会が大阪市内で開催されました。本会からは、青山常務理事が出席しました。

土地改良相談

当連合会では、会員の方々が行う土地改良事業(施設の管理も含む)や土地改良区運営に関する相談をお受けいたしています。

窓口開設日：毎月 5 日・20 日（休日の場合はそれぞれ開設日以降の直近の平日）

“よくある相談事例”

- ・ 土地改良事業に関する苦情・紛争についての相談
- ・ 土地改良事業計画の作成や、工事実施に関する相談
- ・ 事業主体の組織運営上に関する相談
- ・ 土地改良施設の管理に関する相談
- ・ 農業水利に関する相談
- ・ 土地改良法令に関する相談
- ・ 換地処分、その他農用地集団化に関する相談
- ・ 土地改良区の定款・規約・諸規程に関する相談
- ・ 会計処理に関する相談

尚、急を要するご相談の場合は、随時お受けいたしておりますので、お気軽にご相談下さい。

今後の行事予定

1 月	・ 8 日 新春互礼会（アートホテル大阪ベイタワー） ・ 14 日 全国土地改良事業団体連合会会長会議顧問の参議院議員と大阪の土地改良を語る新春意見交換会 ・ 28 日 大阪府農林水産関係団体人権問題研修会（於：JA 共済連大阪ビル）
2 月	・ 7 日 第 3 回 監事会 ・ 12 日 第 3 回 理事会
3 月	・ 19 日 大阪府水土里情報システム運用協議会 ・ 19 日 第 62 回 大阪府土地改良事業団体連合会 通常総会 ・ 26 日 第 62 回 全国土地改良事業団体連合会 通常総会

2020年農林業センサス



統計調査にご協力ください（2020年農林業センサス）



農林水産省・大阪府・市区町村では、2月1日現在で「2020年農林業センサス」を実施します。

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村はもちろん各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るための調査です。

全国の農家や林家をはじめ、すべての農林業関係者を対象に行われる『農林業の国勢調査』ともいべきものです。

皆様のお宅や会社等に調査員が調査に伺いましたら、ご協力をお願いします。

大阪府土地改良事業団体連合会 事務所案内 (水土里ネット大阪)

〒530-0041

大阪市北区天神橋2丁目4番15号 東西線アクセスビル8階

TEL : 06-6232-8365

FAX : 06-6232-8623



最寄り駅 大阪メトロ谷町線・堺筋線 「南森町」 駅よりすぐ
JR東西線 「大阪天満宮」 駅よりすぐ



持続可能社会の
フロンティア

